

座間市市民協働課  
平成 26.3.20 受付  
第 号

相互提案型協働事業実施報告書

平成26年3月20日

(宛先) 座間市長

団体 住所 座間市緑ヶ丘四丁目7番11号

名称 座間中学校地域交流会協議会

代表者氏名 森谷 美佐夫 

市 担当 課 教育総務課

所属 長 橋本 俊幸 

次のとおり報告します。

1 事業名	座間中学校緑化推進事業 (校庭の一部芝生化)
2 事業形態	<input type="checkbox"/> 市民活動団体提案協働事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市提案協働事業
3 選考年度	平成 <sup>24</sup> <del>25</del> 年度選考 (平成25年度実施)
4 報告期間	平成25年4月1日 から 平成26年3月31日 まで
5 事業費	514,000円 (うち座間市支出分 500,000円)
6 事業概要 (事業内容等を450字以内で御記入ください。) ※詳細な報告は、別紙事業評価シートに御記入ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒への教育効果 生徒の教育活動の場の安全と癒しの空間を確保すること。 怪我を恐れず運動をする事が出来るとともに、環境保全の重要性を学ぶことが出来る。</li> <li>学校施設環境の確保 芝生は、音を吸収する働きがあることから、騒音の減少や太陽光の熱を吸収して温度を下げる効果が期待できる。</li> <li>地域交流の促進 地域のボランティアの協力により、水やりや芝刈りなどの芝生の維持管理を行うことで、学校を核とした地域の連帯感や学校の気運が高まり、地域との協働による学校づくりが促進される。</li> </ul>
7 添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 収支決算書 <input type="checkbox"/> 事業詳細報告書 <input type="checkbox"/> 事業記録写真 <input checked="" type="checkbox"/> チラシなどの広報資料 <input type="checkbox"/> 作成した冊子などの資料 <input type="checkbox"/> その他 ( )

相互提案型協働事業評価シート

事業名	座間中学校緑化推進事業（校庭の一部芝生化）
-----	-----------------------

1 協働事業の成果

協働事業により設定した事業目的が達成できたか、市民ニーズに効率的、効果的に対応できたかなど、事業の成果について評価します。

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
事業の達成度	所期の目的は、十分達成できましたか。	
	達成できた。	市の役割の芝生の整備及び散水設備の設置を交流協議会との協議を踏まえることができた。 芝生の整備後の日々の水やり、除草及び定期的な芝刈り、施肥を計画的に行うことができていた。
事業成果・効果	事業を実施したことによる成果・効果について、具体的に記入してください。	
	生徒にとって、市民との協働による事業は、地域への感謝の気持ちと支援される充足感に満たされている。 緑化による視覚的効果はもとより冷涼感が健康保持に役立った。 地域ボランティアにとっても、学校緑化に協力する事で、意識の高揚につながった。	市民団体の特性を十分生かした緑化事業により学校の協力が得られるようになった。生徒の教育活動の場の空間の提供を行った。今後、生徒が積極的に事業に参加できる体制を学校と交流協議会と三者で検討したい。

2 協働事業における取組

事業プロセスにおいて、計画段階から完了まで良好なパートナーシップが発揮されたかについて評価します。

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
目的・目標の共有	十分な協議や調整により、事業目的や課題に対する共通の認識を持つことができましたか。	
	共通認識を持つ事が出来た。	芝生工事の調整や備品購入（物置、芝刈り機等）について、十分協議を行った。また、芝の維持管理についてのスケジュール等共通の認識を持ち、作業を行うことができた。 教育活動の場の提供の選考等

事業の進行管理	進捗状況について情報交換を行うとともに、必要に応じてスケジュール等の見直しを行うことができましたか。	
	芝が完全に張ってない所もあるあるので、成長や張り具合を常に視察し作業のタイミングや内容を確認することが出来た。	工事進捗状況等、常に情報交換を行い、芝刈り等のスケジュールについても情報を共通し、協力体制を確保できた。
対 等 な 関 係	協働の相手として、対等な立場で協議することができましたか。	
	芝が完全に張りきってはいない為に作業の統一性がまだ確立していないが先を見直した計画を作る上で、協議は対等に行われている。	常に、対等な立場で協議等を行っていた。
相 互 理 解	相手の立場や組織の特性の違いなどを理解し、互いに補える関係が築けましたか。	
	情報交換を日常的に行う中で、相互理解を深め作業計画を作る事が出来た。	組織の特性等理解し、互いに補える関係を築けた。

### 3 協働事業における役割分担

役割分担は適正であったか、役割を果すことができたか、相乗効果を発揮することができたかなどについて評価します。

役割分担の内容	役割分担の内容を具体的に記入してください。	
	(団体の役割) 地域交流協議会の構成員による芝生管理計画の作成及び構成員による作業工程の先導	(市の役割) 芝生の工事、散水設備の設置初期、備品購入費等の補助

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
適正さ	役割分担は適正なものでしたか。	
	会長を中心とし、役員、会員に役割分担をすることが出来た。	適正であった。
実施結果	設定した役割分担を果すことができましたか。	
	各人が組織的に役割を果たした。	芝生工事、散水設備の設置等初期の役割を果たすことができた。
協働による効果	それぞれが単独で実施する以上の成果を上げることができましたか。	
	生徒の手が会員と共に芝生管理に入る事により（協働）の意識を定着させることが出来た。	施工後の維持管理が問題となっていたが、市民との協働事業として、維持管理の問題を克服でき一定の成果があった。

#### 4 今後の具体的な展開

事業の波及効果	今後、実施事業をどのような形で展開していくことが望ましいと思いますか。	
	<p>（団体の考え）</p> <p>日常的には、生徒の特別委員会等を組織し管理すること。</p> <p>定期的に地域交流会全員による除草、芝刈り等の作業をすること。</p>	<p>（市の考え）</p> <p>座間中学校地域交流協議会の事業として継続して実施する体制の確保と、学校の協力（生徒のとの関わりを含む）。</p> <p>市の維持管理に対する財政的な援助が必要と考えます。</p>